

2013年
平成25年

4月

難波別院堺支院会場

13日 日	午後 6:00 御遠忌オープニングイベント
	午前 9:30 参堂列発進
14日 日	10:30 日中
	午後 0:00 彩のステージと模擬店
	2:00 第2日中

難波別院(南御堂)会場

23日 火	午後 2:00 教如上人400回忌法要(音楽法要)
24日 水	午後 2:00 速夜(非戦・平和音楽法要)
	6:00 いのちのライブ
	午前 8:00 晨朝
25日 木	10:00 日中(コーラスによる音楽法要)
	午後 2:00 速夜(女性僧侶による法要)
	後、『御伝鈔』上巻絵解き・拝読
26日 金	午前 8:00 晨朝
	10:00 日中
	午後 2:00 速夜
	後、『御伝鈔』下巻絵解き・拝読
	6:00 第2速夜(東日本大震災追悼音楽法要)
27日 土	午前 8:00 晨朝
	10:00 日中
	午後 2:00 結願速夜(御門首御親修)
	4:00 帰敬式
	4:30 第2速夜(子どもの出仕による法要)
28日 日	午前 7:00 結願晨朝
	10:00 参堂列発進
	11:00 結願日中(御門首御親修)

宗祖親鸞聖人
750回御遠忌法要

2013年(平成25年)

4月13日(土)・14日(日)

於:難波別院堺支院

4月23日(火)~28日(日)

於:難波別院(南御堂)

真宗大谷派(東本願寺)大阪教区宗祖親鸞聖人750回御遠忌テーマ
大阪教区基本テーマ

いのち輝け!
今、いのちがあなたを生きている

御遠忌ホームページ <http://www.osaka-goenki.net>

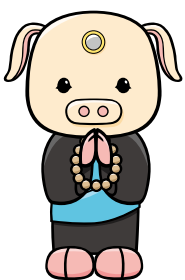
基本理念 宗祖としての親鸞聖人に会う

テーマ いのち輝け!
今、いのちがあなたを生きている

真宗大谷派(東本願寺)では2011年に宗祖親鸞聖人750回御遠忌をお迎えするに当たり、2005年に「宗祖としての親鸞聖人に会う」という基本理念、「今、いのちがあなたを生きている」というテーマを発信致しました。

御遠忌厳修は50年ごとの通過礼儀ではなく、真宗門徒としての私たち一人ひとりの宗教的課題をあらためて問い直すところに意義があります。750年の時空を超えて、浄土の真宗を開かれた宗祖親鸞聖人に出会い続けていくことを表わした宗派の基本理念を、大阪教区もそのまま受け止めていくべきだと結論に達しました。テーマに関しては、宗派が発信した言葉に「いのち輝け!」を冠して教区テーマとし、五濁の世・間の世の今(現代)に、いのちの尊さが失われ、絶望の底からこころの叫びが止まらない状況の中、如来の呼びかけに呼応して生きる立脚地を明らかにしてほしいとの願いを託しました。

「正信偈」冒頭の二句「帰命無量寿如来 南無不可思議光」から、無量寿・無量光が私にはたらきかけているという「いのち」そのものの存在・在り方に目覚めよという宗祖の願いを受け止めたものです。



◆1◆

ごあいさつ

私たちの積年の大事業、大阪教区・難波別院宗祖親鸞聖人750回御遠忌法要および教如上人400回忌法要を厳修いたします。教如上人は、東本願寺創設、真宗大谷派の派祖でもあり、難波別院の開基でもあられます。私たちにとって非常に深い縁の方でもあります。

大阪教区御遠忌委員会と致しましては、「宗祖としての親鸞聖人に会う」を御遠忌基本理念、「いのち輝け!今、いのちがあなたを生きている」を御遠忌テーマのもと多くの法要、記念事業を計画致しました。多くの方々がこの法要期間中に参拝頂き、一人ひとりが「宗祖親鸞聖人」に出会って頂くことを願って止みません。御遠忌円成に向け、邁進してまいり所存です。皆様方の絶大なご協力をお願い致しまして私のご挨拶とさせていただきます。



大阪教区宗祖親鸞聖人750回御遠忌委員会 委員長
伊東 憲秀

有縁の御同朋御同行の皆様と共に、大阪教区・難波別院宗祖親鸞聖人750回御遠忌法要を厳修させていただく年を迎え、一層身の引き締まる思いです。

また、今年に加えて東本願寺創設、真宗大谷派の派祖とも言うべき第12代教如上人の400回忌の年でもあります。この年に教如上人ご創設の大谷本願寺の歴史を受け継ぐ難波別院において、宗祖の御遠忌法要をお勤めすることは、誠に意義深いものがあると思います。

この意義を闡明する視点は、この御遠忌法要を起点として、願生者の共感を組織化せんとする真宗同朋会運動51年の新たな歩み出しの態勢を確立することにあります。あらためて私たち一人ひとりが共にこの御一流の中にあるご縁を大切にしたいと思えます。

大阪教務所長 難波別院輪番
五辻 信行

◆2◆

関連行事

いのちのライブ

会場 御堂会館大ホール

4月24日(水) 開演午後6:00~終了8:35(開場5:00)

いのちの尊さが見えにくい時代。いのちの姿は、社会のさまざまな問題を通して世の中に表出していきます。「いのちのライブ」は音楽、書道、執筆活動等、それぞれの場で表現し続ける出演者の方々によるパフォーマンスとトークを通して、参加者の皆さんと一緒にいのちの尊厳を考え、いのち輝く世界に想いを馳せる場です。



和太鼓スーパーユニット「侍」



彩のステージと模擬店

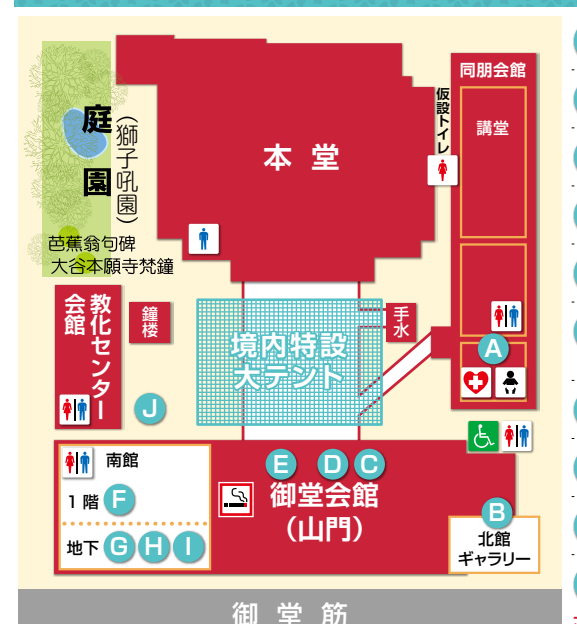
会場 難波別院堺支院 境内白州特設ステージ

4月14日(日) 開始 正午~終了 午後2時

午前と午後の法要の間に大正琴や雅楽、チアリーダー、合唱、子ども向けイベントなどを予定しています。また、この時間には、境内白州に模擬店を出店していますので、ステージイベントを楽しみながら昼食をとっていただけます。

◆3◆

難波別院 境内MAP



- A 総合受付・救護室・授乳室
- B 戦争展パネル展
- C お斎引換所
- D 参拝者・懇志受付
- E 各組 壁新聞展示
- F 東日本大震災 チャリティーバザーブットン市
- G お茶席 [奉仕:裏千家三友会有志]
- H 仏華展 [主催:ちいの会(本堂立花)]
- I 三藤観映書道展(いのちのライブ出演)
- J 朝粥接待

ご不明な点はスタッフまでお申し付けください。

難波別院へのアクセス



〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4丁目1-11
◎地下鉄御堂筋線「本町」駅D階段⑧号出口より南へ200m
◎地下鉄中央線「本町」駅1階階段⑨号出口より南へ50m

難波別院堺支院へのアクセス



〒590-0944 堺市堺区樹屋町東4丁目1-29
◎南海高野線「堺東」駅より西へ徒歩10分

※お車でのご参詣はご遠慮ください

本冊子についてのお問い合わせ

真宗大谷派大阪教務所 (難波別院内) 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4丁目1番11号 TEL. (06) 6251-4720

◆4◆

2013年4月

平成25年

難波別院堺支院会場

13日 土

午後6:00 御遠忌オープニングイベント

14日 日

午前9:30 庭儀・参堂列発進

日中

起立散華
正信偈 同朋奉讃式
和讃 彌陀成佛ノコノカタハ 次第六首

法話 中村 薫(同朋大学教授)
「若き親鸞聖人の悩み」



午後0:00 彩のステージと模擬店 (p.3参照)
境内白洲特設ステージとテントにおいて行います。

第2日中

佛説無量寿経(抄)
漢音阿彌陀経
行道散華
願生偈
念仏讃 洵八
和讃 三朝浄土ノ大師等 次第三首

法話 中村 薫(同朋大学教授)
「若き親鸞聖人の悩み」

◆5◆

難波別院(南御堂)会場

23日 火

教如上人400回忌法要(音楽法要)

正信偈 同朋奉讃式
和讃 彌陀大悲ノ誓願ヲ
弦楽オーケストラ

法話 草野 顕之(大谷大学学長)
「教如上人と東西分派」



24日 水

速夜(非戦・平和音楽法要)

讃歌 「四弘誓願」
讃歌 「重誓偈」
正信偈 同朋奉讃式
和讃 彌陀成佛ノコノカタハ 次第六首
讃歌 「恩徳讃II」

講演 姜 尚中(東京大学大学院教授)



いのちのライブ (p.3参照)

御堂会館大ホールにて行います。

全日程の最新情報は御遠忌ホームページを御確認下さい。

アドレス <http://www.osaka-goenki.net>

大阪御遠忌 検索

◆6◆

25日 木

晨朝

正信偈 同朋奉讃式
和讃 光明月日ニ勝過シテ 次第六首
御文 大坂建立

法話 澤田 見(第12組清澤寺住職)
「愚者になりて往生す」



日中(コーラスによる音楽法要)

讃歌 「衆会」
讃歌 「四弘誓願」
讃歌 「三帰依」 和訳歌詞
讃歌 「今、いのちに目覚めるとき」(御遠忌テーマソング)
讃歌 「いちいちの花」
讃歌 「みほとけは」

正信偈 同朋奉讃式
和讃 寶林寶樹微妙音 次第六首
讃歌 「回向 願以此功德」 和訳歌詞
讃歌 「恩徳讃I」

法話 茨田 通俊(第6組願光寺住職)
「悲しき身を歌に託して」



速夜(女性僧侶による法要)

正信偈 真四句目下
念仏讃 洵五
和讃 彌陀成佛ノコノカタハ 次第六首
『御伝鈔』上巻絵解き・拝読

絵解き 法話 戸次 公正(第22組南深寺住職)



◆7◆

26日 金

晨朝

正信偈 同朋奉讃式
和讃 本師龍樹菩薩ハ 次第十首
御文 御正忌

法話 宮部 渡(第15組西稱寺住職)
「五濁悪世の有情の」



日中

佛説無量寿経巻上
正信偈 草四句目下(同朋唱和)
念仏讃 洵八
和讃 如来浄華ノ聖衆ハ 次第三首

法話 高島 沈陽(第5組専光寺住職)
「苦惱の有情をすてずして」



速夜

文類偈 句切
念仏讃 洵八
和讃 五十六億七千萬 次第六首
『御伝鈔』下巻絵解き・拝読

絵解き 法話 戸次 公正(第22組南深寺住職)



第2速夜(東日本大震災追悼音楽法要)

讃歌 真宗宗歌(3番まで)
正信偈 同朋奉讃式
和讃 釋迦如来カクレマシマシテ 次第六首
地震・原発事故現地本部からの報告による被災者・福島からの声と言葉
讃歌 「いのち」
讃歌 「恩徳讃III」

現地報告 清谷 真澄(真宗大谷派現地復興支援センター主任)
「震災から問われること」



◆8◆

27日 土

晨朝

正信偈 同朋奉讃式
和讃 無碍光佛ノミコトニハ 次第六首
御俗姓御文

法話 山口 知丈(第9組昭徳寺住職)
「生死無常のことわり」



日中

佛説無量寿経巻下
正信偈 草四句目下(同朋唱和)
念仏讃 洵八
和讃 真実信心ウルコトハ 次第三首

法話 大江 憲成(九州大谷短期大学学長)
「念仏の信をたまわって」



結願速夜(御門首御親修)

佛説観無量寿経
漢音阿彌陀経
行道散華
願生偈
念仏讃 洵十
和讃 佛智不思議ヲ信ズレバ 次第三首

法話 大江 憲成(九州大谷短期大学学長)
「当来する浄土に召されて」

帰敬式

第2速夜(子どもの出仕による法要)

正信偈 同朋奉讃式
和讃 彌陀成佛ノコノカタハ 次第六首

法話 廣瀬 俊(第17組法観寺住職)
「始まりとしての浄土」



◆9◆

28日 日

結願晨朝

佛説阿彌陀経
正信偈 真説
念仏讃 洵十
和讃 南無阿彌陀佛ノ回向ノ 次第六首
御文 鸞聖人

法話 松山 正澄(第19組正受寺住職)
「報謝の生活」



御遠忌讃仰パレード

庭儀・参堂列発進

結願日中(御門首御親修)

式・嘆徳文
文類偈 草四句目下
念仏讃 洵十
和讃 三朝浄土ノ大師等 次第三首

挨拶 五辻 信行(大阪教務所長・難波別院輪番)



◆10◆